

地域イントラネット基盤施設整備事業の概要

この高速な通信基盤の整備には、総務省の「平成 17 年度情報通信格差是正事業費補助金(地域イントラネット基盤施設整備事業)」及び「平成 17 年度情報通信システム整備促進費補助金」の適用を受け実施する。また基幹となる幹線は、北海道開発局の道路情報 BOX を借用し、事業費の軽減を図り 17 年度・18 年度の 2 カ年で事業実施予定である。

基盤整備事業に要する想定事業費	概算	830,000 千円
年度別概算額	17 年度事業	592,000 千円
	(補助対象分 362,451 千円、単費分 229,549 千円)	
	18 年度事業(予定)	238,000 千円(補助未定)
財源内訳	17 年度国庫補助金決定額	177,477 千円
	補助金内訳	
	地域イントラネット基盤施設整備事業	169,980 千円
	情報通信システム整備促進事業	7,497 千円
	地方債	合併特例債の適用対象

幹線（釧路 阿寒湖畔間、釧路 音別間）の光ケーブルは北海道開発局の道路情報 BOX を借用予定

接続設置施設

地区名	17 年度	18 年度	計	17 年度補助対象施設		17 年度補助対象外施設		18 年度接続施設
				施設数	施設名	施設数	施設名	
釧路市	13	43	56	5	市役所、消防本部、防災カメラ 2、他 1	8	病院、消防支署 7	学校 38、支所 4、他 1
阿寒町	14		14	14	役場、支所 2、学校 7、消防 2、病院、防災カメラ 1			
音別町	13		13	13	役場、学校 2、消防、病院、図書館、防災カメラ 2、他 5			
合計	40	43	83	32		8		

スケジュール

	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
地域イントラ補助	本申請 連休明け	採択				← 実施設計 →			施設工事		本稼動
開発建設部回線借用		6/30 事前照会		受付開始	9月末締切	利用申込書送付	新線開放通知	協定完了			
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;"> ルート・ハンドホール調査は事前に可能 </div>											

釧路市・阿寒町・音別町「光ファイバ網等を活用した各種行政サービスの提供」のイメージ図



行政情報提供システム

光ケーブルによる情報基盤を整備し、そのネットワークを活用し、新市の行政情報等を発信する。特に、インターネットでは、地域の日常生活をサポートする最新の情報を提供する。

防災情報提供システム

地震や河川増水などの災害が発生した際、現地へ行かずとも被害状況を確認するための防災カメラを危険地域に設置する。そのカメラ映像もインターネットを経由して地域住民へ提供する。
 さらに、近年普及率の高い携帯電話へも災害情報を積極的に配信し、なるべく多くの手段で災害情報提供サービスに努める。

議会中継システム

合併後の広域な行政区域では、議会の傍聴には距離的に不便な地域も発生するため、新たにインターネットや行政情報公開端末などからリアルタイムに議会を視聴できる議会中継システムを導入する。
 さらに、インターネットや行政情報公開端末から、過去1年間の議会映像を検索・閲覧できる機能も実現する。